

## 事業名 レクリエーション研修会

趣 旨 人間関係づくりに有効な遊びやゲームの方法・指導技術を学ぶ。

実施主体 新潟県少年自然の家

参加対象 小学校職員、胎内市内保育園・幼稚園職員

参加者数 17人

回数 1回 日数 1日 時間 3時間

場 所 新潟県少年自然の家体育館

### 内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
	11月17日(水) 13:30~16:30	人間関係づくりに役立つ！レクリエーション研修会	日本レクリエーション協会 平山 健
1	内容・方法	○レクリエーションを実際に体験しながら、目的に合わせたレクリエーションの指導法を学んだ。 ①導入時における参加者同士のアイスブレイキングとして使えるゲーム。リーダー対参加者を中心としたゲーム。 ②参加者同士が交流するためのゲーム。グループづくりを進めるゲームとグループを使っ てのゲーム。 ③グループの団結を強めるためのゲーム。グループ対抗を中心としたゲーム。 ○まとめとして、ゲームの指導は集団の成立過程を生かしながら進めることが大事であること について解説を受け、レクリエーションゲーム、PTA行事、幼稚園・保育園のスポーツ大会等 の進行例について学んだ。	

成 果 ・ 実際に体を動かしながらゲームを行うことで、ゲームの楽しさや緊張感、さらに心地よさを感じながら数多くのレクリエーションを学ぶことができた。学んだゲームをそのまま行うのではなく、対象となる子どもたちの実態に合わせて、自分がアレンジすることも大切であると気づかされた。参加者のアンケートには「みんなで体を動かすゲームの楽しさを子どもたちに伝えていきたい。」「たくさん内容があってとてもためになった。すぐにでも実践できそうなものでよかった。」等の感想が寄せられた。

課 題 ・ ゲーム内容の研修と平行して、レクリエーションの質を高める内容を今回以上に盛り込むとさらに研修が充実する。例えば、1人になりがちな子どもを仲間に取り込むきっかけになるゲームや男女の仲をよくするためのゲーム等、テーマを設けるとよい。  
また、ゲームで手をつながせようと思ってもできないなどのゲーム運営上の問題点や配慮にもふれていく必要がある。

問合せ先 新潟県少年自然の家 指導課（担当 菅原香代）TEL：0254-46-2224